

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	岩手県観光協会事業			事業コード	1550
担当課等	所属名	商工観光部 観光課	担当係名		
	課長名	村山悦男	担当者名	横田 信之	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	地域資源をいかした観光・物産の振興	コード 4
	基本事業	観光地づくりと観光客の誘致	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 7款 1項 3目 岩手県観光協会負担金事業 (002-02)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 平成12年度～)					
事務事業の概要	岩手県下を対象として観光事業を展開する岩手県観光協会の事業運営、組織の強化を図るため、経費の一部を負担する					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
岩手県観光協会の事業企画、組織の強化を図るとともに、盛岡市の観光振興を図ろうとするもの。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
岩手県観光協会と岩手県、各市町村及び観光団体の連携を図りながら事業展開していくことが必要となっている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
東日本大震災の影響や景気の低迷による観光客の減少						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	岩手県観光協に加盟する市内の観光関連業者、岩手県を訪れる観光客	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 岩手県観光協会に加盟する市内の会員数	単位	人
				B. 岩手県観光客入り込み数	単位	万人回
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 岩手県観光協会の運営・活動費等に対する負担金の交付及び指導を行う。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 岩手県観光協会の運営・活動費等に対する負担金の交付及び指導を行う。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 修学旅行誘致説明会	単位	回
				B. マスコミ招待会	単位	回
				C. 会議等出席回数	単位	回
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	岩手県観光協会の業務がスムーズに遂行されることにより観光客を確保する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 盛岡市への観光客入り込み数 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	万人回
				B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	訪れてみたいと思ってもらう	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	アンケート調査「盛岡に行って見たい、訪れてみたい」と思う割合(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	岩手県観光協会に加盟する市内の会員数	人	92	92	92	92	92	92	24年度 92
対象 指標B	岩手県観光客入り込み数	万人回	3,716	3,752	4,000	未集計	4,000	4,000	24年度 4,000
対象 指標C									年度
活動 指標A	修学旅行誘致説明会	回	4	5	5	6	6	6	24年度 6
活動 指標B	マスコミ招待会	回	3	3	3	3	3	3	24年度 3
活動 指標C	会議等出席回数	回	7	11	10	10	10	10	24年度 10
成果 指標A	盛岡市への観光客入り込み数	万人回	472	459	466	444	472	478	24年度 478
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	2,978	2,978	3,030	3,030	3,082	3,082	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	2,978	2,978	3,030	3,030	3,082	3,082	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	2,978	2,978	3,030	3,030	3,082	3,082	*****
	延べ業務時間数	時間	100	100	100	120	120	120	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	400	400	400	480	480	480	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	3,378	3,378	3,430	3,510	3,562	3,562	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 旅行商品造成をはじめ、全县で観光誘致に取り組むことにより盛岡への観光客入込数が増加する。
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 観光と物産の振興は観光団体だけでなく、行政が果たすべき大きな役割がある。また、これらの振興は市の重要施策となっている。
	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 市内の観光関連事業者が加入している。
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 岩手県をはじめ県内の全市町村及び観光関連団体が同一の意図を持って事業展開をする必要がある。
有効性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 盛岡市の観光振興策及び関連事業について、当団体に積極的に要望を行う。
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 盛岡市だけの観光客誘致には限界があるため、岩手県全体で誘致事業を実施する必要がある。
	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 八幡平国立公園協会やいわて湯雪王国実行委員会等の広域団体 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 各広域団体によって対象エリアや活動シーズンが異なるために、観光客誘致に有効な事業を連携して集中的又は継続的に行えない。
効率性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 当団体の事業遂行に必要な経費は、岩手県や県内各市町村、観光関連団体が一定の割合で負担しているものである。
	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: すでに最小限の人員体制で事業を実施している。
公平性評価	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	その内容: 観光客増加による果実が当団体会員のみならず、市全体に波及するのが望ましい。
	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	その内容: 観光産業が根付いているとは言えない岩手県においては、現状では行政及び先駆的な観光関連団体(民間)が費用負担するのが妥当である。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 平泉世界遺産登録やいわてDCが実施される状況を鑑み、今後ますます広域観光の重要性が増すことから、さらなる連携強化を図る。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 本県の観光振興に当たっては、広大な県土面積を有することによる内陸部と沿岸部の交通アクセスや、県内の各観光地間の連携が不可欠なことが課題として挙げられる。このため、協会事業による誘客効果が全県に及ぶように、二次交通の整備促進を図るとともに、県内各地域の連携を一層強め、広域観光・滞在型観光を推進する必要がある。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>観光ニーズの多様化・広域化に対応するため、地域の資源や特色を生かした観光事業の推進とともに、広域連携の一層の強化による滞在型観光の推進が必要である。</p>					
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p>							